



平成 30 年 8 月 8 日

各 位

上場会社名 ムーンバット株式会社
代表者 代表取締役・会長兼社長執行役員 中村 卓司
(コード番号 8115 東証第二部)
問合せ先責任者 取締役・常務執行役員 管理本部長 山田 隆二
(TEL. 075-361-0381)

(訂正)「平成 30 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成30年5月11日に開示いたしました「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。また、財務諸表数値データ(XBRL データ)の訂正はありません。

記

【訂正箇所】

- 添付資料 2 ページ
- 1. 経営成績等の概況
- (1) 当期の経営成績の概況

(訂正前)

なお、セグメント別の状況は次のとおりであります。

衣服装飾品(毛皮・宝飾品部門)につきましては、強含みの株式相場や気温が低めに推移した外部環境にもかかわらず、

～(中略)～

以上の結果、衣服装飾品の売上高は15億63百万円(前年同期比5.9%増)、営業利益は1億18百万円(前年同期は318.2%増)となりました。

身回り品(洋傘・洋品・帽子部門)における雨傘・レイングッズ市場では、梅雨時の降雨量が少なく大変低調なマーケットとなりました。

～(中略)～

以上の結果、身回り品の売上高は107億89百万円(前年同期比2.1%減)、営業利益は7億36百万円(前年同期比19.7%減)となりました。

(訂正後)

なお、セグメント別の状況は次のとおりであります。

衣服装飾品(毛皮・宝飾品部門)につきましては、強含みの株式相場や気温が低めに推移した外部環境にもかかわらず、

～(中略)～

以上の結果、衣服装飾品の売上高は15億63百万円(前年同期比5.9%増)、営業利益は82百万円(前年同期は191.6%増)となりました。

身回り品(洋傘・洋品・帽子部門)における雨傘・レイングッズ市場では、梅雨時の降雨量が少なく大変低調なマーケットとなりました。

～(中略)～

以上の結果、身回り品の売上高は107億89百万円(前年同期比2.1%減)、営業利益は7億72百万円(前年同期比15.8%減)となりました。

○添付資料 10 ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(訂正前)

当連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,563,689	10,789,744	12,353,433	—	12,353,433
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,563,689	10,789,744	12,353,433	—	12,353,433
セグメント利益	<u>118,287</u>	<u>736,648</u>	854,935	△247,738	607,196
セグメント資産	1,408,364	7,849,860	9,258,225	3,538,979	12,797,204
その他の項目					
減価償却費	14,069	64,308	78,377	69,247	147,625
のれんの償却額	3,783	38,635	42,419	—	42,419
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,948	57,017	61,965	332,150	394,115

(注) 1. セグメント利益の調整額△247,738千円、及びセグメント資産の調整額3,538,979千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用及び全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

当連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,563,689	10,789,744	12,353,433	—	12,353,433
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,563,689	10,789,744	12,353,433	—	12,353,433
セグメント利益	<u>82,487</u>	<u>772,448</u>	854,935	△247,738	607,196
セグメント資産	1,408,364	7,849,860	9,258,225	3,538,979	12,797,204
その他の項目					
減価償却費	14,069	64,308	78,377	69,247	147,625
のれんの償却額	3,783	38,635	42,419	—	42,419
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,948	57,017	61,965	332,150	394,115

(注) 1. セグメント利益の調整額△247,738千円、及びセグメント資産の調整額3,538,979千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用及び全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

以上